

学校教育目標

夢を持ち自ら学ぶ～気づき・考え・実行する～

研究主題

主体的に学び，思考を働かせ表現する児童の育成
～思考を働かせ表現する場をいかにつくるか～

研究仮説

「和庄中学校区授業モデル」や「思考を働かせ表現する場づくり」を意識した授業づくりを行えば，児童の主体的な学びが促され，児童の主体的に学び，思考を働かせ表現する力が育つであろう。

思考を働かせ表現する場の工夫

和庄中学校区授業モデル

3つの資質・能力

和庄中学校区スピリット

授業

地域との関わり

体験活動

和庄小学校

○学習の中で思考を働かせ表現する場をつくることにより，主体的に学び，思考を働かせ表現する児童を育てる。

教務・研修部

○「和庄中学校区スピリット」の精神を持つことのできる児童を育てる。

生徒指導部

○体力や運動能力を保持増進できる児童，基本的な生活習慣を身に付けた児童を育てる。

保体・安全部

・主体的・対話的で深い学びにつながる思考力・判断力の育成
・自分の命は自分で守る児童の育成

確かな学力

・粘り強くやり抜く児童の育成
・礼儀正しく感謝の心をもつ児童の育成

豊かな心

・体力・運動能力の向上
・基本的な生活習慣の確立

健やかな体

検証（学校評価・学力調査・アンケート・授業研究等）

9年間を見通した小中一貫教育

自ら考え判断し，自主的・主体的な行動ができる児童生徒